

A. 規定抜粋

- ・最低車重規定 = 制限無し
- ・シャーシ最大幅 = 3.125 インチ
- ・ボディー最大幅 = 3.25 インチ (ホイールアーチのところで計測)
- ・ボディー最小肉厚 = 0.010 インチ、ボディーサイドで 0.007 インチ
- ・トレッド (前後とも) = 3.125 インチ
- ・シャーシ最低地上高 = 前 0.015 インチ / 後 0.047 インチ
- ・前輪最小径 = 0.600 インチ
- ・前輪最小幅 = 0.225 インチ
- ・後輪最小径 = 無制限
- ・後輪最大幅 = 0.810 インチ
- ・使用可能モーター = PS 4002"FK"
- ・ボディー最大高 = 無制限 **要注意** 2014 英語版では 1.375 インチ以下とされていますが、モーターがボディーに当たってしまうので無制限に改訂されました。
- ・スポイラーのサイズ = 縦幅は 0.500 インチ (12.7 mm) 以内でボディーの幅を超えない。
- ・ドライバー/インテリア = 完全に成形され、2 色以上で美しく写実的に塗装されたもの。平らな紙製インテリアは不可。
- ・使用可能ボディー = Retro Pro (別にリストを記載)
- ・フロントホイールアーチは切り取ることも透明のまま残すことも可。透明に残す場合は、前輪はホイールアーチの中心に位置し、前輪の 75%以上が見えなければならない。
- ・フロントカットラインを越えてボディーの左右の角を自然な引き摺り防止の為に直線的に切るとは可。
- ・補強板をボディー前端部の下面に透明テープやステーブラーで取り付けることは可。
- ・シャーシ底面は前後の最低地上高ポイントを一直線に結び広げた平面から下に飛び出してはならない。

<Can-Am Plus 用 PS4002FK モーターのブレークインについて>

モーターブラシは、Pro Slot のゴールドダストや Koford のビッグフットへの交換も可です。

モータースプリングの交換も可です。

オリジナルもしくはオプションのブラシの何れを使用する場合でも、次の方法でブレークインして下さい。

①ブラシのコミュの接触する面を丸く成形する。(削る)

②4 から 5 ヴォルトで 1 時間から 2 時間かけてモーターを回しブラシとコミュがピッタリと接する様にする。

柔らかいブラシほど早く馴染むがオリジナルの硬いブラシでも時間をかければ大丈夫。